天明校区新校準備会だより

令和８年 10 月発行

第 22 号

第 22 回新校準備会の概要

９月 15 日（火）19 時より、天明まちづくりセンターにて第 22 回新校準備会を臨時開催しました。

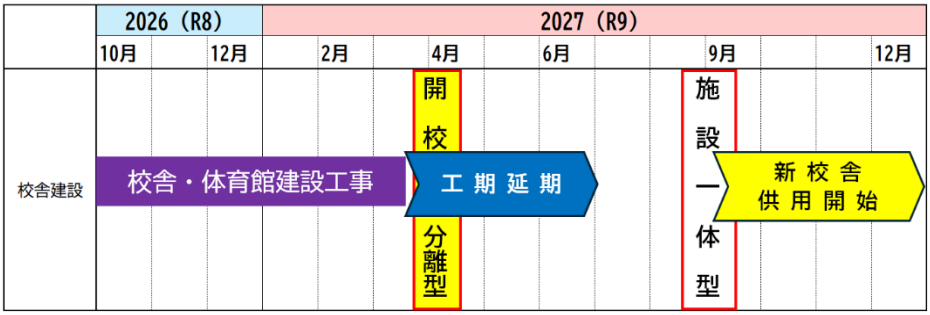
７月末に令和８年熊本地震が起こり、やむを得ず、新校舎の完成を令和９年６月まで延長することとなりました。これにより、対応が必要になりましたので、工期の遅れや今後の見通しについて事務局から説明を行いました。委員からは、多くの質問や意見が出されました。

次第

1　開会
2　教育委員会事務局あいさつ
3　教育委員会事務局からの説明
4　質疑応答
5　その他
6　閉会

新校舎の工期延期と分離型での開校について

新校舎の完成が令和９年の６月頃となることから、４月からの動きについて事務局で様々な検討を行いました。その結果、天明みらい学園は予定通り４月の開校とし、現在の奥古閑小と天明中の校舎を活用した分離型の義務教育学校として開校する方針となりました。校舎が完成したのち、夏季休業期間までに新校舎への引越しを行い、２学期から施設一体型義務教育学校として動き出します。１学期から夏季休業期間までを臨時期間とし、教室や児童育成クラブの整備やスクールバスの調整について、事務局から説明を行いました。



令和9年4月から夏季休業期間までの対応について

スクールバスの運行について

１学期のスクールバスの行先は、現在の奥古閑小学校（天明みらい学園奥古閑校舎）になります。自宅から学校までの距離が変わることになりますので、それに応じた調整を進めています。なお、奥古閑小校区の児童は、これまで通り徒歩での通学となります。

児童育成クラブについて

当初、奥古閑小学校に集約して運営する予定としていましたが、子どもたちが安全に安心して過ごせる環境を確保することを最優先に検討した結果、令和 9 年 4 月から夏季休業期間までの間は、現在の銭塘、奥古閑、川口、中緑の４つの児童育成クラブでの運営を継続することとしました。詳細な運営方法については、決まり次第お知らせいたします。

4小学校の跡地利活用の公募時期について

４小学校の跡地の利活用の公募につきましては、地震により新校舎の工期が不透明な状況になったため、８月の公募を見送る形になりました。現在は公募時期の見直しをしているところです。今回、教育委員会、南区総務企画課、天明まちづくりセンターとしましては中緑小、銭塘小、川口小は令和８年度中、奥古閑小は令和９年度に公募をした方がいいのではないかと提案いたしましたが、10/1 の地域部会で地域の皆様よりご意見をいただき、そのご意見も参考に最終的に決定したいと考えています。

ご意見やご質問などがありましたら、熊本市教育委員会事務局の指導課もしくは教育改革推進課までお寄せください。　【指導課】096(328)2721　【教育改革推進課】096(328)2708